

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県平成31年第17週、第18週の発生動向

□今週のトピックス

・**麻しん**(全数把握対象)の報告が1例あった(2017年20週以来の報告)。宮崎市保健所管内からの報告で、30歳代女性、海外渡航歴はなかった。ワクチン接種歴は不明。

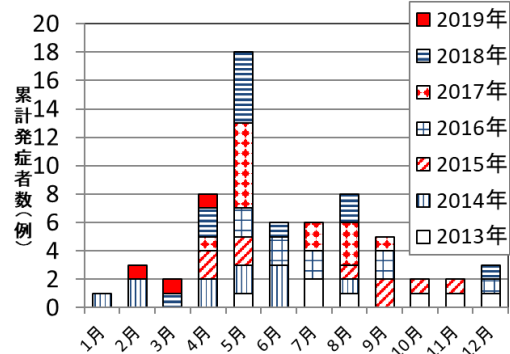
・重症熱性血小板減少症候群(SFTS)

(全数報告の感染症)の報告が宮崎市保健所管内からあった。患者は60歳代男性で、発症は4月下旬である。ダニの刺し口は確認出来なかった。県内での報告は今年3例目で、累計64例(平成25年3月届出開始以降)となった。

県内のSFTS 年齢別報告数(届出開始以降)

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
1	1	2	3	15	22	15	5

県内のSFTS月別発症者数(届出開始以降)



・**手足口病**(定点把握対象疾患)：第17週(4/22~4/28)の県内の定点当たり報告数は7.1で、今年初めて流行警報レベル開始基準値(5.0)を超えた。2018年と同週となっている。詳細後述。

□ 全数報告の感染症(18週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核7例。3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症1例。

4類感染症：重症熱性血小板減少症候群1例。

5類感染症：劇症溶血性レンサ球菌感染症1例、梅毒4例、百日咳9例、麻しん1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等	
2類	結核	宮崎市	0~4歳	女	無症状病原体保有者	—	
			10歳代	女	肺結核及び結核性髄膜炎	痰、発熱、意識障害	
			40歳代	女	無症状病原体保有者	—	
			80歳代	男	粟粒結核	咳、発熱、呼吸困難	
			80歳代	男	肺結核	喀血	
			80歳代	女	肺結核	咳、痰	
		日南	80歳代	女	肺結核	咳、痰	
3類	腸管出血性大腸菌感染症	宮崎市	50歳代	男	—	腹痛、水様性下痢、溶血性貧血、溶血性尿毒症症候群(HUS)、脳症、O-157、O-121	
4類	重症熱性血小板減少症候群	宮崎市	60歳代	男	—	全身倦怠感、血小板・白血球減少、リンパ節腫脹	
5類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	宮崎市	40歳代	女	—	ショック、肝不全、腎不全、DIC、軟部組織炎、中枢神経症状	
		梅毒	宮崎市	0~4歳	男	先天梅毒	症状なし
			宮崎市	30歳代	男	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	梅毒性バラ疹
			都城	20歳代	女	無症状病原体保有者	—
			日向	30歳代	男	早期顕症梅毒(Ⅱ期)	硬性下疳(性器)
麻しん	宮崎市	30歳代	女	修飾麻しん(検査診断例)	発熱 ワクチン接種歴：不明 海外渡航歴：なし		

	疾患名	報告保健所	報告数	年齢群 0~4歳	年齢群 5~9歳	年齢群 10歳代	症状
5類	百日咳	宮崎市	3例			3	持続する咳、夜間の咳き込み、スタックート、ウーブ
		都城	5例		4	1	
		高鍋	1例			1	

□ 定点把握の対象となる5類感染症

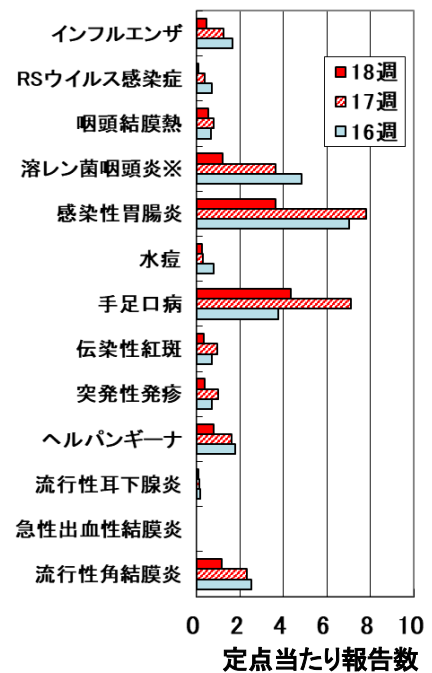
● 第17週

定点医療機関からの報告総数は915人(定点あたり27.4)で、前週(第16週)比108%と増加した。前週(第16週)に比べ増加した主な疾患は感染性胃腸炎と手足口病で、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と水痘である。

● 第18週

定点医療機関からの報告総数は442人(定点あたり13.4)で、前週(第17週)比49%と減少した(祝祭日の休診含む)。前週(第17週)に比べ増加した疾患はなく、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と感染性胃腸炎及び手足口病である。

《3週間の推移》



※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

● 第17週

【手足口病】

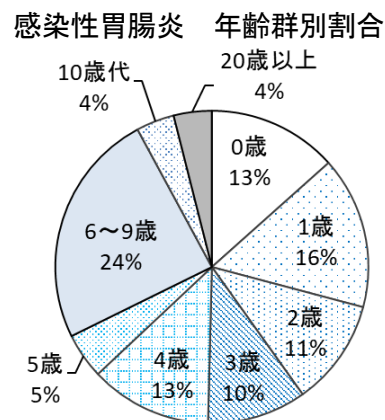
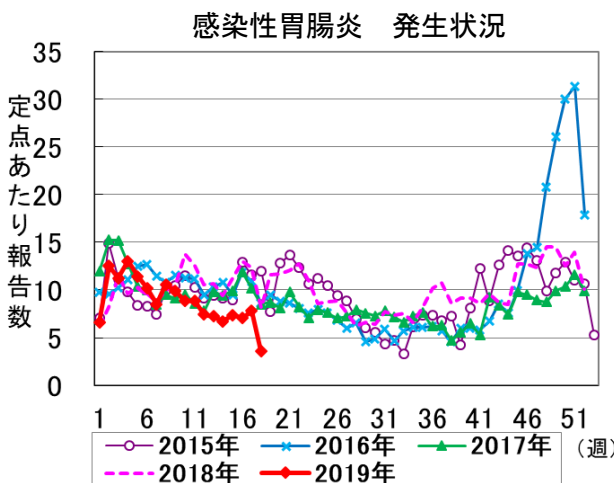
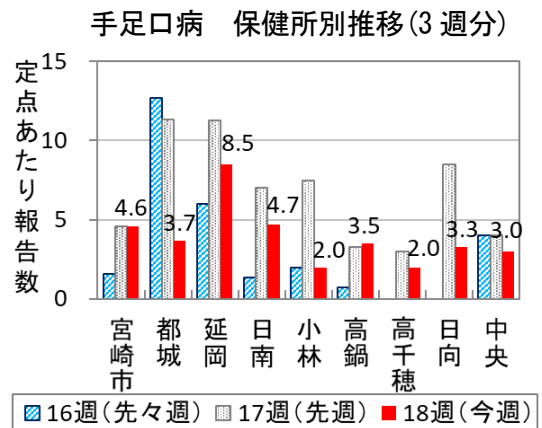
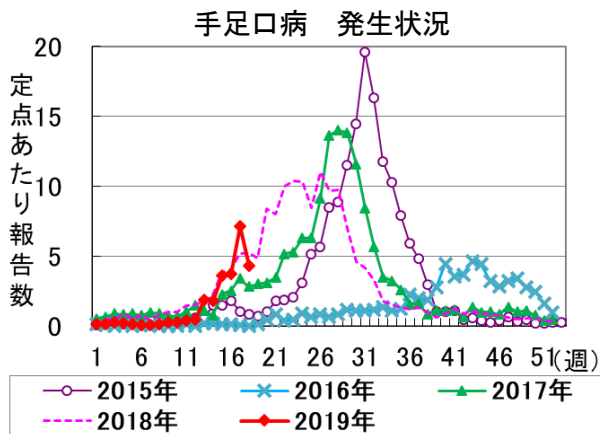
報告数は249人(7.1)で、前週(第16週)比190%と増加しており、例年同時期の定点あたり平均値*(2.1)の約3.3倍である。都城、延岡(各11.3)、日向(8.5)保健所からの報告が多く、年齢別では1歳が全体の約6割を占めた。

● 第18週

【感染性胃腸炎】

報告数は127人(3.6)で、前週(第17週)比47%と減少しており、例年同時期の定点あたり平均値*(11.1)の約0.3倍である。日南(6.3)、日向(5.0)、宮崎市(4.3)保健所からの報告が多く、年齢別では1歳以下が全体の約3割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値



★基幹定点からの報告★

● 第17週

○感染性胃腸炎(ロタウイルス) :

報告数は1例で日南保健所からの報告であった。0～4歳で、病原体の群別は不明である。

● 第18週

○感染性胃腸炎(ロタウイルス) :

報告数は1例で宮崎市保健所からの報告であった。5～9歳で、病原体の群別は不明である。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	17週	18週	* 流行警報レベル開始基準値*	
宮崎市	なし	なし		・咽頭結膜熱(3.0) ・感染性胃腸炎(20.0) ・水痘(2.0) ・手足口病(5.0) ・伝染性紅斑(2.0)
都城	手足口病(11.3)	なし		
延岡	手足口病(11.3)	手足口病(8.5)		
日南	咽頭結膜熱(4.7)、 感染性胃腸炎(26.0)、手足口病(7.0)	咽頭結膜熱(3.7)		
小林	手足口病(7.5)	なし		
高鍋	なし	なし		
高千穂	伝染性紅斑(2.0)	伝染性紅斑(2.0)		
日向	手足口病(8.5)	なし		
中央	水痘(2.0)	なし		

□病原体検出情報 (衛生環境研究所微生物部 令和元年5月7日までに検出)

★細菌

同定細菌名	年齢	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
EPEC (OUT:HUT)	40歳代	男	2019. 04. 16	-	便	2019. 04. 23

★ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	分離・検出日
アデノウイルス Not typed	50歳代	男	2019. 03. 01	生体腎移植後、39.0℃、頭痛 尿路生殖器症状(膀胱炎、尿道炎)	尿	2019. 04. 25
アデノウイルス 2型	0～4歳	女	2019. 04. 03	40.0℃、上気道炎(咽頭炎)、 RSV気管支炎疑い、 アデノウイルス咽頭炎疑い	便	2019. 04. 25
麻疹ウイルス	30歳代	女	2019. 04. 29	麻疹疑い、39.4℃	咽頭ぬぐい液 血液	2019. 04. 30

○麻疹疑いの患者から麻疹ウイルスが検出された。麻疹の検査は検体として、咽頭ぬぐい液、血液、尿を用いるが、今回は咽頭ぬぐい液と血液の2検体が提出された。リアルタイムPCR法で実施した結果、両検体から麻疹ウイルスが検出された。県内では2017年にタイから持ち込まれて以来、約2年ぶりの発生となった。麻疹は感染力が強く、治療に困難をきたすため、ワクチン接種による予防が重要である。

全国 2019 年第 16、17 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

●第 16 週

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	367 例				
3類感染症	細菌性赤痢	2 例	腸管出血性大腸菌感染症	27 例	パラチフス	1 例
4類感染症	E 型肝炎	16 例	A 型肝炎	8 例	オウム病	1 例
	重症熱性血小板減少症候群	1 例	つつが虫病	1 例	デング熱	6 例
5類感染症	マラリア	1 例	レジオネラ症	15 例		
	アメーバ赤痢	14 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	25 例
	急性脳炎	5 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	11 例
	後天性免疫不全症候群	12 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5 例	侵襲性髄膜炎菌感染症	1 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	68 例	水痘（入院例）	6 例	梅毒	85 例
	播種性クリプトコックス症	3 例	破傷風	2 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例
	百日咳	198 例	風しん	46 例	麻しん	19 例

●第 17 週

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	317 例				
3類感染症	コレラ	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	18 例	腸チフス	1 例
	パラチフス	1 例				
4類感染症	E 型肝炎	12 例	A 型肝炎	8 例	重症熱性血小板減少症候群	3 例
	つつが虫病	1 例	デング熱	3 例	日本紅斑熱	1 例
	レジオネラ症	21 例	レプトスピラ症	1 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	10 例	ウイルス性肝炎	1 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	15 例
	急性脳炎	7 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	9 例
	後天性免疫不全症候群	7 例	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5 例
	侵襲性髄膜炎菌感染症	2 例	侵襲性肺炎球菌感染症	54 例	水痘（入院例）	9 例
	先天性風しん症候群	1 例	梅毒	72 例	播種性クリプトコックス症	1 例
	破傷風	1 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	百日咳	212 例
		風しん	34 例	麻しん	21 例	

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

●第 16 週

定点医療機関あたりの患者報告総数は前週(第 15 週)比 129%と増加した。なお、第 15 週と比較して増加した主な疾患はインフルエンザと感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は水痘である。

感染性胃腸炎の報告数は 25,423 人(8.0)で、前週(第 15 週)比 127%と増加しており、例年同時期の定点当たり平均値*(6.5)の約 1.2 倍である。新潟県(15.2)、鹿児島県(14.1)、福岡県(12.4)からの報告が多く、年齢別では 1~4 歳が全体の約半数を占めた。

●第 17 週

定点医療機関あたりの患者報告総数は前週(第 16 週)比 101%とほぼ横ばいであった。なお、第 16 週と比較して増加した主な疾患は手足口病で、減少した主な疾患はインフルエンザである。

伝染性紅斑の報告数は 2,477 人(0.79)で、前週(第 16 週)比 95%とほぼ横ばいで、例年同時期の定点当たり平均値*(0.29)の約 2.7 倍である。石川県(2.5)、新潟県(1.9)、山形県(1.8)からの報告が多く、年齢別では 4~6 歳が全体の約半数を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均値

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2019年 第17週(04月22日～04月28日)

疾病名		第16週	第17週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	97	71	5	13	31	7		8	1	3	3
	定点当り	1.67	1.22	0.31	1.30	4.43	1.40	0.00	1.33	0.50	0.50	1.50
RSウイルス 感染症	報告数	24	13	3	6				1		3	
	定点当り	0.69	0.37	0.30	1.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.75	0.00
咽頭結膜熱	報告数	23	27	5		3	14	1	1		2	1
	定点当り	0.66	0.77	0.50	0.00	0.75	4.67	0.50	0.25	0.00	0.50	1.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	169	127	57	21	15	6		22	1	5	
	定点当り	4.83	3.63	5.70	3.50	3.75	2.00	0.00	5.50	1.00	1.25	0.00
感染性胃腸炎	報告数	246	273	53	46	9	78	22	18	8	31	8
	定点当り	7.03	7.80	5.30	7.67	2.25	26.00	11.00	4.50	8.00	7.75	8.00
水痘	報告数	27	10	3	2	1	1		1			2
	定点当り	0.77	0.29	0.30	0.33	0.25	0.33	0.00	0.25	0.00	0.00	2.00
手足口病	報告数	131	249	46	68	45	21	15	13	3	34	4
	定点当り	3.74	7.11	4.60	11.33	11.25	7.00	7.50	3.25	3.00	8.50	4.00
伝染性紅斑	報告数	25	33	15		7	5		2	2	1	1
	定点当り	0.71	0.94	1.50	0.00	1.75	1.67	0.00	0.50	2.00	0.25	1.00
突発性発しん	報告数	24	35	12	1	6	7	1	2		5	1
	定点当り	0.69	1.00	1.20	0.17	1.50	2.33	0.50	0.50	0.00	1.25	1.00
ヘルパンギーナ	報告数	62	57	6	15	15	1	11	2		7	
	定点当り	1.77	1.63	0.60	2.50	3.75	0.33	5.50	0.50	0.00	1.75	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	6	5	1		1					3	
	定点当り	0.17	0.14	0.10	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.75	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	15	14	12		2						
	定点当り	2.50	2.33	4.00	0.00	2.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数		1				1					
	定点当り	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:35(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2019年第1週～17週)

2類感染症	結核	58例(5)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1例		
4類感染症	E型肝炎	1例	重症熱性血小板減少症候群	2例
	つつが虫病	3例	レジオネラ症	2例
5類感染症	アメーバ赤痢	2例	ウイルス性肝炎	1例
	クリプトスポリジウム症	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6例
	梅毒	8例(3)	破傷風	1例
			チクングニア熱	1例
			カルバペネム耐性腸内細菌感染症	2例
			侵襲性肺炎球菌感染症	7例
			百日咳	97例(8)

()内は今週届出分、再掲

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2019年 第18週(04月29日～05月05日)

疾病名		第17週	第18週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	71	27	8	8	5	1	1	3		1	
	定点当り	1.22	0.47	0.50	0.80	0.71	0.20	0.25	0.50	0.00	0.17	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	13	3	1				1			1	
	定点当り	0.37	0.09	0.10	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	27	19	3		3	11		1		1	
	定点当り	0.77	0.54	0.30	0.00	0.75	3.67	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	127	42	17	7	2	2		8	1	2	3
	定点当り	3.63	1.20	1.70	1.17	0.50	0.67	0.00	2.00	1.00	0.50	3.00
感染性胃腸炎	報告数	273	127	43	24	5	19	7	5	3	20	1
	定点当り	7.80	3.63	4.30	4.00	1.25	6.33	3.50	1.25	3.00	5.00	1.00
水痘	報告数	10	8	6	2							
	定点当り	0.29	0.23	0.60	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	249	152	46	22	34	14	4	14	2	13	3
	定点当り	7.11	4.34	4.60	3.67	8.50	4.67	2.00	3.50	2.00	3.25	3.00
伝染性紅斑	報告数	33	12	5		3	2			2		
	定点当り	0.94	0.34	0.50	0.00	0.75	0.67	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	35	13	6			4		1	1	1	
	定点当り	1.00	0.37	0.60	0.00	0.00	1.33	0.00	0.25	1.00	0.25	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	57	28	4	2	10		3			9	
	定点当り	1.63	0.80	0.40	0.33	2.50	0.00	1.50	0.00	0.00	2.25	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	5	3		1						1	1
	定点当り	0.14	0.09	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	14	7	7								
	定点当り	2.33	1.17	2.33	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数	1	1	1								
	定点当り	0.14	0.14	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:35(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2019年第1週～18週)

2類感染症	結核	60例(2)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2例(1)		
4類感染症	E型肝炎	1例	重症熱性血小板減少症候群	3例(1)
	つつが虫病	3例	レジオネラ症	2例
5類感染症	アメーバ赤痢	2例	ウイルス性肝炎	1例
	クリプトスポリジウム症	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7例(1)
	梅毒	9例(1)	破傷風	1例
	麻しん	1例(1)	百日咳	98例(1)

()内は今週届出分、再掲